

商工会とやま

発行 ● 富山県商工会連合会 (責任者/石澤義文)

〒930-0855 富山市赤江町 1-7
TEL076-441-2716 FAX076-433-8031
URL http://www.shokoren-toyama.or.jp

発行日 ● 平成 24 年 1 月 1 日 (毎月 1 回 1 日発行)
定 価 ● 一部 50 円 (商工会員にあっては購読料は会費に含まれています)

VOL. 439

新年明けましておめでとうございます。平成二十四年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

さて、昨年は、未曾有の被害をもたらした東日本大震災や相次ぐ台風などによる災害など、極めて厳しい状況が続く年となりました。

また、我が国経済全般を見ても、一部には緩やかな回復が続いているとの見方もありますが、歴史的とも言える円高や欧州の信用不安などにより、先行きは極めて不透明であり、特に、地方の中小・小規模事業者を取り巻く経営環境はかつてないほど厳しいものとなっております。

こうしたことから、昨年十一月二十四日に東京で開催した第五十一回商工会全国大会では、まずもって、東日本大震災からの復興を期して、被災地に対する継続的かつ強力な支援の実施とともに、地方に活力を与える景気対策の実行や、中小・



会長
石澤 義文
富山県商工会連合会
全国商工

原点に立ち返り 商工会の使命を達成する

小規模企業対策の拡充・支援体制の強化等を、政府等に対し強く訴えることを決議したところであります。

一方、今こそ原点に立ち返り、我々商工会には、二つの大きな使命があることを再確認する必要があります。

まず第一は、中小・小規模企業への徹底した巡回訪問により、会員支援ニーズを的確にとらえ、

きめ細やかな支援を実施することであり、二つ目は、少子高齢化が進む中、合併によって、従来の役場や農協などの機能が失われ、限界集落が発生するなど、疲弊を極める地域コミュニティの維持活動を積極的に展開することであり、

地域に根差した、唯一の総合経済団体である商工会が、「行きます聞きます提案します」のキャッチフレーズのもと、巡回訪問を一層強化し、地域コミュニティを守る最後の砦として、防犯・防災活動、高齢者福祉、伝統文化の継承も含めた地域を支える活動を推進していくことが強く求められております。

一昨年の商工会法施行五十周年を経て、今後の新たな五十年に向けた礎を築くにあたり、今年は、豊かな地域づくりの核となるべく、商工会の二つの使命を果たすことにより、組織力の一層の強化に取り組み年にならんとお思います。

皆様の一層の支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして今年が明るい一年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。

年頭のご挨拶

明けましておめでとうございます。平成二十四年の初春を県民の皆様とともに寿ぎたいと存じます。

平成十六年十一月の知事就任以来、多くの県民の皆様のご支援とご支持をいただきながら、ふるさと富山県の発展と県民の皆様のご幸せのために邁進してまいりました。

私の変わらぬ目標は、県民の皆様一人ひとりが輝いて生きられる「元氣な富山県」を創ることです。このため、タウンミーティング等を通して

県民の皆様のご意見を幅広くお聴きしながら、「活力」「未来」「安心」の基本政策を柱に、各種施策の推進に積極的かつ戦略的に取り組んでまいりました。

まず、県民の悲願である北陸新幹線については、平成二十六年度末までの長野・金沢間の開業に向



知事
石井 隆一
富山県

人が輝く「元氣とやまの創造」をめざして

け工事が順調に進むとともに、並行在来線の開業に向けた準備も着実に前進しています。加えて、昨年の富山・北京便のデリーリ運航や、伏木富山港の日本海側総合的拠点港への選定など、陸海空の社会資本整備が大きく進展しています。

また、ものづくり研究開発センターを拠点とした新商品・新技術の開発、医薬バイオ・ロボット・環境エネルギー等の新たな成長産業への挑戦、観光振興や魅力あるまちづくりなど、本県のさらなる飛躍に向けた取組みが進んでいます。

さらに、明日の富山県を担う人づくりや、東日

本大震災の教訓を踏まえた地震・津波・原子力災害対策の拡充強化など、安全・安心な地域づくりが進展してきました。

今後とも、興隆する中国をはじめ環日本海・アジア地域のエネルギーを取り込みながら、勤勉で進取の気性に富む県民性、日本海側トップクラスの産業基盤、豊かで美しい自然など本県の優れた特色を活かして、

経済・産業の活性化、子育て支援、医療・福祉の充実、教育・文化の振興、環境の保全、安全・安心な地域づくりなど重要課題に果敢に挑戦し、人が輝く「元氣な富山県」の実現に努めてまいります。

新年にあたり、県民の皆様に対するご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

対談

（工会連合会長）

石澤 義文氏
宮窪 大作氏
林 紀孝氏
夏野 麗子氏
城野 一明氏
村守 尚子氏
坂井 尚子氏



石澤氏

宮窪 今年度、全青連の方針として大きく三つのことを掲げさせていただきました。一つ目は、昨年度発生した三・一一東日本大震災に対しての復興支援、二つ目は、全青連が結成され四十五年目を迎え、今後の青年部としてのあるべき姿や方向性の確立、三つ目は、五年後に五十周年を迎えるにあたり、大きな震災被害を受けられた東北地方での記念大会の開催です。全青連の大きな活動として

三つの大きな方針に沿って

より各会の活動状況をお聞かせください。



宮窪氏

は、二年毎に実施している青年部員実態調査を行いました。今回から集計の迅速化、環境への配慮、集計コストの削減等を目的としてWEB回答方式を導入し、多くの皆様のご協力をいただきました。また二月には、商工会青年部全国組織化四十五周年記念大会（和歌山大会）が開催されます。大会では、東日本大震災被災者への継続的な復興支援活動、および五年後の五十周年記念大会を意識した内容にしていきたいと考えております。新規事業では、全青連全国統一「百円玉募金」を計画しており

ます。

青年部員の全員力で事業に取り組む

林 青年部の活動状況は、組織の強化と親睦を図ることを目的にゴルフ大会とソフトボール大会を行っていますが、本年度予定していたソフトボール大会が、残念ながら台風十二号の影響で中止となりました。十月には富山県で開催された女性部全国大会への協力ということで、駐車場管理、交流会での余興及びおもてなしに、百五十名を超える県内青年部員に力添えを頂きました。県外の女性部員からは大変好評だったとお聞きしており、富山の青年部力を感じてもらえたと思います。また十一月には宮窪大作氏全青連会長就任祝賀会を開催しました。御来賓、関係団体、青年部関係者約二百名を超える大勢の方々にご参加を頂くことができました。こちらにつきましても県内の青年部長をはじめ大勢の部員の皆さんに協力をいただきました。節目の五十周年を迎える来年度に繋がるよう



林氏

にしっかりと活動を推し進めて行きたいと思っております。

おもてなしの心で全国大会を

夏野 女性部の活動を考えてみますと、やはり開催一年前から準備をしてきました女性部全国大会（富山大会）の開催が、印象深い事業でありました。もちろん、多くの方々に支援をいただいていた大会ではありましたが、前日の準備、当日の女性部の皆さんのお出迎えや運営、そして、県内各地でのエクスカージョンなど延べ五百名余りの女性部員が参加して行った事業は、これまでの女性部活動を思い起こしてみても、最大規模の事業であったと思えます。参加いただいた各県からは、おもてなしの気持ちで伝わったとの声を多数いただき、「おもてなししたい」という目的をもって行った事業の成果が、参加者の声として伝わり大変喜ばしく、自信につながっていくものと感じています。そして、この経験をこれからの女性部活動にどう活かせるかと、



夏野氏

新春

出席者：全国商工会連合会長（富山県商
 全国商工会青年部連合会長
 富山県商工会青年部連合会長
 富山県商工会女性部連合会長
 第7代商工会青年部連合会長
 第13代商工会青年部連合会長
 第4代商工会女性部連合会長

わくわくした気持ちを感じている
 ところです。

石澤 現役の会長さん方よりそれ
 ぞれの活動状況についてお話いた
 だきましたが、今日は大変忙しい
 中、OBの三名の方々にお越し頂
 いております。それでは、城岸さ
 ん、野村さん、そして坂井さんか
 らは会長時代の思い出についてお
 聞かせください。

機関紙を発行し 青年部間の情報交換に 役立てる

城岸 私は、昭和六十〜六十一年
 に第七代の県青連会長を努めさ
 せていただきました。現在の林会
 長さんが十九代とのことから、か
 なり年月がたったということ、隔
 世の感があります。改めて二十数
 年前を振り返りながらお話しす



城岸氏

と、昭和五十九年に山田村さんに
 青年部が結成されて、三十二の商
 工会青年部の活動が始まった時期
 でした。各部長さんからは「我々
 県青連の顔というか動脈というか
 交流の広場的なものが必要ではな
 いか」「縦横のネットワークが必
 要だろう」と言う意見が多かった
 こともあって機関紙を発行するこ
 とにしました。すでに婦人部が半
 年前に発刊されていたわけです
 が、我々青年部も「祥光」という
 名で機関紙を発行することにな
 りました。今日でも「祥光」とい
 う名で延々と続いていることは、



大変うれしいことであると思っ
 ているところです。

翌年の六十一年には県青連・県
 婦連（県女連）が二十五周年の節
 目を迎えたということで、記念事
 業の一環としてアメリカ・カナダ
 への産業視察を七十八名という大
 所帯で実施、貴重な産業視察をし
 得るものがたくさんありました。

新しい事業を模索、 ベンチャーキッズ事業 の実施を決断

野村 十数年前の平成十一年に全
 国に先駆けて小中学生産業体験
 事業で、小学生・中学生を事業所
 に連れて行って産業体験をさせよ
 うという事業で十数年間続きまし
 た。ちょうど私が会長になった頃
 に十四歳の挑戦という事業があり
 ましたが、「この事業での我々の
 役割は終わった」と感じました。
 そこで、次の新しい事業について



野村氏

我々に何が出来るかを色々考えて
 いた時に、一冊の本を読みました。
 その本は早稲田大学の大江健さん
 のものでした。内容は、子供たち
 に実際、商品の加工から販売まで、
 収支決算を行うことで、子供たち
 に商売を体験させるベンチャー
 キッズチャレンジという事業が紹
 介されている本でした。私は、ピー
 ンと来てこれだと思いい、東京へ出
 かけ、誰にも相談せず事業実施を
 決断しました。

部員向けのセミナーには、女性
 部の坂井会長にもご協力いただき
 ました。非常に短期間の中で一つ
 の新しい事業を立ち上げるという
 のは大変なことだったので、皆さん
 の事業実現までごきつ、皆さんの
 すごい熱意で県下三会場で実施で
 き、結果は大成功に終わりました。
 今はその事業がないのが残念です
 が他県では、形を変えてやってい
 るところもあるらしいですね。

少子高齢社会にいち早 く対応、女性部による ホームヘルパーの資格 取得

石澤 皆さんありがとうございます
 でした。それでは、次に県青連、県
 女連のあり方とか望むことについ
 て城岸さんの方からお話してい
 だきたいのですが。



坂井氏

坂井 私が会長として取組んだ事
 業としては、平成十一年にホーム
 ヘルパー三級の資格取得について
 当時の中沖県知事に多大なるご支
 援を頂いて、百二十五名の部員が
 受講しました。ただ、ホームヘル
 パー三級になるには、計六日間の
 講義を受講しなければならず、そ
 の講義が二日続いたり一日飛ん
 たりするし、朝の九時から夕方
 の四時までと長丁場でした。また、実
 技と実習が各地で行われ、それが
 三日間と大変辛かったです。
 富山国体の開催に向けて観光ポ
 ランティアの研修も行いました
 し、各地の名物弁当を考案しまし
 と流域弁当の開発にも取り組みまし
 た。また、観光ボランティアはい
 ろんな所にお邪魔をして実習体験
 を行いながらノウハウを身につけ
 たことで、県外からの女性部等
 の訪問の際にはそのノウハウが大
 に役立ちました。

六次化産業を通して 地域資源を活用した 新たな地域活性化を

城岸 四半世紀前の私が会長をしておりました昭和六十年〜六十一年という時代は、経済は右肩上がり、皆が「がんばればがんばれる」という時代で、各種の団体組織が組織化された時でした。今は時代が変わり非常に何事を行うにもやりづらいことは間違いのないわけですが、我々の利賀のことで申し上げますと、私たちが青年部時代に「そば祭り」や「世界国際演劇祭」が始まったことで、いろんな事にチャレンジしてきました。それが一つの「むらおこし」となってきたわけです。

これからは、我々がどうやって新しい地域の資源を活用していくかが必要です。一十二三の六次産業化を実現し、地域で勝ち組になっていくことで、地域振興を図って行って欲しい。そのために、すべての青年部・女性部の皆様方が力を合わせてこれからやっていただきたいという思いで一杯であります。

不断の街づくり活動で 地域に誇りを

野村 我々の時代と違って部員の数の減っていく中で、やっぱり商工会活動、地域の活動の担い手

は青年部の皆さんであり、青年部の人たちが汗をかいて取組まない、次の時代に繋がって行かないと思うので、是非ともがんばって欲しいという思いで一杯です。それと今の若い人は、団体行動が苦手な人が非常に多いと思うのです。青年部の魅力は、いったん一つの事業をやると決めたときには、いいリーダーがいて「やっぱり自分達の街は自分たちで良くしよう」と当たり前のことなのですが、そういったことを若い人たちに気づかせて、青年部活動に引張り込み、がんばっていくことだと思えます。

富山 富山県の人には自分の街のことを結構、卑下するところがあるんですけど、全国に向かって誇れる街だと僕は思うのです。自分達の街に誇りを持ち続けることが街づくりには重要で、その街づくりに終わりがない、街に誇りを持って活動できるということが大切だなあと思うので、大変でしょうけど頑張っていたいただきたいと思えます。

みんなが知恵を出して、 地域を元気に

坂井 とにかくいろんなことを簡素にして魅力ある女性部にしよう、青年部と一緒に組んで組織をどんどん育ててきたつもりでいます。ただ、今こうやって合併で役員会を開いても参加者が

少なく、なかなかいい案があがってこない、どういう風にしていいのかわからない部分も横からチラッと見ていて、このままでいいのかなあと実は心配しています。だから、やっぱり県連の女性部が頑張るにはそれぞれの商工会でもっともつと知恵と力を出さないと、このまま段々先細りになっていくような気がしてならないんです。皆でもつと知恵を出して女性部単独ではなく、青年部と一緒に、あのベンチャーキッズのように、一体になって一つの事業のために寝食を忘れてがんばっていただき、青年部と女性部が一緒に粘り強く事業に取組んでいただきたい。地域に元気を出してもらいたいと思っています。

石澤 OBの皆様から青年部、女性部への力強いメッセージを頂きました。OBの皆様方のお話を聞いたらうで、これからのそれぞれの活動に関する抱負をお聞かせください。

ビジョンを示し、 先駆者となる

宮窪 様々なネットワークの普及や交通網の短縮化により、私たちの生活や商売の環境が日々変化している中、今後日本を支える青年部世代が目標を示し行動していくことが必要です。その目標を定

める為にも将来の日本国の姿を示す必要があると考えます。引続き戦後から続くアメリカ主導の教育や経済を続けていくのか、アジア諸国に重点を置いた国策を打ち出すのか、はたまた鎖国の道など極端な例かも知れませんが、目まぐるしく変化する時代だからこそ、この位のビジョンを示す必要があると考えます。今後道筋を示す先駆者の創出に務めていきますので変わらぬ御指導と御鞭撻よろしくお願いします。

青年部活動に 誇りを感じて

林 来年度は五十周年を迎える節目の年度になります。ここ富山県は「青年部発祥の地」であります。そして三年前には全国大会富山大会、そして今年度は宮窪全青連会長の輩出という、素晴らしい風がこの富山に吹いていると思えます。次の五十周年に向かって商工会青年部女性部がどう歩んでいくべきか、また青年部女性部活動に「誇り」を感じられる一年にしたいと考えております。女性部さんと手を取り合って足並みをそろえて活動を推進していきたいと思っております。夏野会長さん本年もよろしく願います。

青年部と協働しながら 記憶に残る事業を

夏野 はい、こちらこそ宜しくお願います。やはり半世紀という節目の年ですので、全国大会という大きな事業を経験させていただいたことから、記憶に残る事業を行いたいと考えております。さきほど、諸先輩方がおっしゃっておられたような記憶に残る事業を行いたいですね。わたしたちは青年部も、女性部も全国大会を行った連合会ですから、行動力を活かした事業を青年部さんと力を合わせて協力してできるといいですね。宮窪会長、林会長、よろしくお願います。

石澤 ありがとうございます。私も富山県連合会創立五十周年を迎えましたが、商工会を取り巻く環境は厳しさを増してきています。そのような中、全国統一のキヤッチフレーズである「商工会は行きます、聞きます、提案します」をモットーにきめ細やかな巡回指導を通して、経営者のニーズに対応して参ります。

青年部 女性部は商工会活動の原動力であり、今後ともさらなる活動に大いに期待しております。

本日、六名の皆様方には大変お忙しいなか、ご出席をいただきありがとうございます。益々のご活躍をご祈念申し上げます。

あけましておめでとうございます

上市町商工会
 会長 小坂井穂博
 副会長 小森武悦
 事務局長 牧野博文

宇奈月町商工会
 会長 岡田正夫
 副会長 吉川和孝
 事務局長 太田一久

入善町商工会
 会長 扇原紀昭
 副会長 藤井孝浩
 事務局長 河合良忠

朝日町商工会
 会長 大井裕久
 副会長 扇谷誠
 事務局長 木村幸夫

富山県商工会連合会
 会長 石澤正義文
 副会長 野村正也
 事務局長 山西村亮彦

射水市商工会
 会長 串田伸男
 副会長 小川記生
 事務局長 堀田豊和

富山市北商工会
 会長 田畑宏之
 副会長 荻野孝之
 事務局長 海老江益克

富山市八尾山田商工会
 会長 川原敏彦
 副会長 赤星光信
 事務局長 勝原隆彦

富山市南商工会
 会長 野村正也
 副会長 梅本良男
 事務局長 見角利弘

立山舟橋商工会
 会長 青木勝正
 副会長 森川毅一
 事務局長 横山茂

南砺市商工会
 会長 西村亮彦
 副会長 花島榮一
 事務局長 辻川精二

庄川町商工会
 会長 飯田良榮
 副会長 川崎和夫
 事務局長 沼田正敏

小矢部市商工会
 会長 林新明則
 副会長 府録弘夫
 事務局長 福岡進

高岡市商工会
 会長 石澤義文
 副会長 大井善弘
 事務局長 須藤節雄

富山県連合会
 会長 夏野麗子
 副会長 細川和子
 事務局長 水口芳美

富山県青年部連合会
 会長 林公輔
 副会長 高平健太郎
 事務局長 吉田明博

富山県商工同友会
 会長 道古伸夫
 副会長 土肥宗三
 事務局長 河合秀和



本年もよろしく願いたします

人材の確保・従業員の再就職をお手伝い!

事業の拡大・欠員補充等による人員確保を行いたいとき

事業の整理・縮小等に伴い、人員削減せざるを得ないとき

そんなとき、お気軽にご相談ください。



since 1987 出向・移籍(転籍)の専門機関

財団法人 産業雇用安定センター

〒930-0857 富山市奥田新町8-1 ポルファートとやま10F TEL 076-442-6900
 ■ご利用時間■9:00~17:00 (土・日・祝日は休み) FAX 076-439-2860

インターネットで最新の人材情報をどうぞ
<http://www.sangyokoyo.or.jp/>

商工会議員連盟

県議会議員との懇談会

県商工会連合会は十二月二日、富山第一ホテルにおいて、県商工会議員連盟（坂田光文代表幹事）の県議会議員（十一名出席）を迎え、平成二十三年度商工関係予算要望状況等について意見交換を行った。



あいさつする石澤会長

懇談会では、石澤会長、坂田代表幹事挨拶の後、事務局から「平成二十三年度商工会関係予算の要望状況や商工会組織の現状、県下商工会が支援した法定企業等の実績、重点取り組み事業等」について説明を行っ

た。また、夏野県女性部連合会長より商工会女性部全国大会開催にあたっての支援に対するお礼と、林県青年部連合会長から来年度の県青連・県女連結成五十周年にむけた支援依頼が行われた。

引き続き、出席議員の方々から意見・感想等が、述べられ、「商工会とともに地域商工業者のために力を尽くしたい等」のことがあった。

●出席された県商工会議員連盟県議会議員のお名前

(順不同・敬称略)

坂田光文 高平公嗣

井村昭彦 鹿熊正一

山辺美嗣 宮本光明

矢後 肇 筱岡貞郎

武田慎一 藤井裕久

田畑裕明

学生の目で製造現場をチエック!

研究人材能力活用事業

県商工会連合会は十二月九日、中小企業研修センターにおいて企業や県立大学、県等の関係者を集め「研究人材能力活用事業（生産管理部長体験事業）」報告会を開催した。



報告会で発表する学生らと参加者

リング(射水市)の企業を診断。報告会ではその成果をそれぞれ発表した。

学生らは診断テーマである5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）及び作業のムリ・ムダ・ムラを取り除くという動作経済の原則に基づき、「配線コードが通路にはみ出して危険」「工具が使いづらく作業効率が悪く」などの気付いた点を指摘。更にはコードを収納する器具を紹介するなどの改善案を提案した。

本事業では県立大学の学生を研究人材として迎え、県内のものづくり企業へ「生産管理部長」として派遣し、現場に入って定点観測を行う。学生は企業の優れた技術に触れることができ、企業にとって若い世代の提案が新しい気づきとなる。

十月、十一月に計三十一名の学生がシンコー(富山市)、戸出化成(高岡市)、北陸紙器、安達工業、トヤマエンジニア

報告を聞いた企業からは、学生の意見に頷きつつ、早速持ち帰って実践するとの声が多く挙がった。一方では「もっと厳しい目で見て欲しい」と「次は情報についての5Sを實施してはどうか」といった意見もあった。最後に本事業のアドバイザーである中小企業診断士の布目大剛氏より総評を頂き閉会した。

地域に信頼され、ともに歩む信用保証協会

- 経営の安定化に → 経営安定関連保証
- 個人創業・新会社設立に → 創業等関連保証
- 新たな資金調達に → 中小企業特定社債保証
- 事業の再生に取り組む方に → 事業再生円滑化関連保証

■富山県信用保証協会■

本所 富山市総曲輪2丁目1番3号(富山商工会議所ビル4・5階)
TEL (076)423-3171
高岡相談室 高岡市丸の内1番40号(高岡商工ビル8階)
開設日 火曜日、木曜日(9:00~17:00)
TEL (0766)21-6820
URL <http://www.cgc-toyama.or.jp/>

法人インターネットバンキングの決定版

ビジネスIB

経営をもっと、かんたん、スムーズに。

- 経済的!** (ビジネスIB)利用の場合、振込手数料が窓口より105円~210円もおトクです。
- 機能的!** (ビジネスIB)では、振込手数料差引計機能もあります。
- 簡単!** パソコンを通じて簡単な操作でご利用いただけます。
- スピーディー!** 銀行に行かなくても、急な振込にも対応できます。

●お問い合わせ先 - 0120-896963
受付時間9:00~17:00 (銀行の休業日は除きます)

北陸銀行

地域資源を活用した ご当地グルメの開発を通して 地域活性化を図る



県内商工会地域では青年部が趣向を凝らした街おこしに取組んでいる。その中でも、地域の食材にスポットをあて、ご当地ラーメンを開発した入善町と小矢部市の取組みについて紹介する。

入善町商工会青年部（部長 中瀬 淳哉）は結成五十周年を機に「入善ブラウンラーメン」を開発した。入善町商工会青年部では、以前より「入善ラーメンまつり」を開催しており、ラーメンに関する商品情報を有していた。

開発された商品は、入善沖で取水される海洋深層水を使用して製造された麺と海老味

噌スープとがコラボレーションし、絶妙な味に仕上がっている。

一方、小矢部市商工会青年部（部長 前島 文彰）は、地域の活性化を目指して「おやべホワイトラーメン」を開発した。養鶏農家が多いこともあって、卵を麺に練り込み、ふと麺に仕上げている、おやべメルヘンポークを使用したとんこつスープとのマッチングもよく、小矢部産の農産物（ネギ、玉ねぎ等）をトッピングしている。

このような活動から生まれる商品等は、補助金に依存するケースが多かったが、入善町ブラウンラーメンばかりでなく、宇奈月町商工会青年部（部長 古川 和幸）なども、補助金による試作品開発が終了した後、地サイダーや完熟りんごジュースを企画、販売する合同会社を設立して、事業を継続している。

地域振興を目指した、これらの青年部活動に大いに期待が寄せられている。

東北の被災地への支援を通じて 女性部間の絆を強める



目録贈呈

個を町に寄贈した。町は十二月から、町内の仮設住宅やみなし仮設、在宅被災者に配布する予定である。

全国大会がきっかけで富山のチューリップを贈る

富山県商工会女性部連合会（会長 夏野 麗子）は、十月に開催された女性部全国大会の交流会において、全国商工会女性部連合会（会長 末武 栄子）が岩手県商工会女性部連合会（会長 松田 和子）の要請で実施した。仮設住宅で暮らしている方々に湯たんぽやアイロンを贈る、「商工会女性部ほかほかプロジェクト」のトップバッターとして、湯たんぽ二百個とアイロン百台を贈呈した。このプロジェクトでは、約六千八百戸分（陸前高田市、山田町他）を集めることとしていた。

全国大会に会場した女性部員にチューリップ球根を土産として配布されたことで、「被災地の小学校に春一番に咲くチューリップを届けたい」と考え、富山県商工会女性部連合会に相談、被災地にチューリップ球根を贈呈することとなった。

岩手県の商工会女性部や大石田商工会女性部からは、感謝の手紙やメールが富山県に寄せられた。今回の被災地向けの支援を通して、富山県と東北地方の女性部との絆が一層強くなった。

看板全般/ネオンサイン/店舗 設計・施工

建設業知事許可(般) 第5159号
富山県屋外広告業登録 第184号
富山県屋外広告業登録 第6164号



株式会社 **エイスドール**

- 五福スタジオ 〒930-0883 富山市五福新町5768
TEL (076) 432-0359 FAX (076) 433-7764
E-mail: ebisudo@ymall.plala.or.jp
- 山室事務所 〒939-8022 富山市山室荒屋514
TEL (076) 493-2787
- 針原スタジオ 〒931-8431 富山市針原中町181-2



北陸電力

www.rikuden.co.jp

Dialectic

コスト削減に直結する
サービスをご提供致します。

株式会社 **ダイアレクティック**

富山県富山市上袋221-1
TEL076(493)7201/FAX076(491)6473

スマートフォンを活用した販売促進研修会開催のご案内

- 案内** 高性能携帯電話の普及による EC ビジネスの急成長等は、消費者の購買行動の変化、ニーズの多様化に大きな影響を及ぼしています。この変化を理解し、現代の消費者に適したマーケティング手法を学ぶことで、今後の地域の商業、商店街活動の振興に資することを目的として開催しますので、是非ご参加ください。
- 日付** 平成 24 年 2 月 16 日 (木) 14:00 ~
- 場所** 富山県中小企業研修センター 602 号室 (〒930-0855 富山市赤江町 1-7)
- 対象者** 県内の商業・サービス業事業者
- 参加費** 無料
- 講演テーマ** スマートフォン、タブレットで変わる消費者行動 ~現代の消費者に適したマーケティング手法とは~
講師 コトトイ・ファクトリー株式会社
代表取締役 藤田拓氏

出前経営革新塾開催

県商工会連合会は商工会と協力して、出前経営革新塾を 1 月 ~ 2 月にかけて県下商工会で開催します。経営力の向上を図ろうとする中小企業者に対して、国支援策 (経営革新、農工商連携等) に精通している職員が施策の内容や取組事例等を説明します。

既に、開催日が決まっている商工会は下記の通りです。

1 月 25 日 (水) 富山市南商工会
2 月 6 日 (月) 南砺市商工会
8 日 (水) 小矢部市商工会
9 日 (木) 高岡市商工会
24 日 (金) 立山舟橋商工会

開催時間・場所等の詳細な情報や上記以外の商工会の開催情報についてはお近くの商工会までお問い合わせ下さい。

各地の



2月

イベント名	開催日	お問合せ先	
牛岳スノーフェスタ	2/4(土)	山田観光協会	076-457-2114
第66回雪のカーニバル	2/4(土)	黒部・宇奈月温泉観光局	0765-65-0022
冬物語 雪上花火大会	2月、3月の各土曜日	黒部・宇奈月温泉観光局	0765-65-0022
越中八尾冬浪漫「夢あかり」	2/11(祝)・12(日) 25(土)・26(日)	越中八尾観光協会	076-454-5138
越中八尾冬浪漫「民謡セッション」	2/12(日)・26(日)	越中八尾観光協会	076-454-5138
四季の五箇山「雪あかり」 菅沼合掌集落ライトアップ	2/5(日)	五箇山観光総合案内所	0763-66-2468
劔岳雪のフェスティバル	2/11(祝)	上市町観光協会	076-472-1111
とやまスノーピアード立山山麓 「雪の祭典」2012	2/11(祝)~12(日)	とやまスノーピアード 立山山麓雪の祭典実行委員会	076-481-1900
南砺利賀そば祭り	2/10(金)~12(日)	南砺市利賀行政センター	0763-68-2111
風の盆ステージ	2/11(祝)・25(土)	越中八尾観光協会	076-454-5138
とやま鍋自慢大会2012	2/11(祝)~12(日)	(財)立山グリーンパーク	076-483-2828
たいらスキー場ラスキーフェスタ	2/11(祝)	たいらスキー場管理事務所	0763-66-2911
南砺ふくみつ雪あかり祭り	2/11(祝)~12(日)	道の駅ふくみつ	0763-52-4100
第12回入善ラーメンまつり	2/18(土)~19(日)	入善町商工会	0765-72-0163
こきりこ味まつり	2/19(日)	五箇山観光総合案内所	0763-66-2468
スキー場感謝祭	2/26(日)	牛岳温泉スキーセンター	076-457-2044
つごもり大市	2/28(火)~29(水)	(協)城端西町商店会	0763-62-3118

NAKATANI PRINTING

あなたの思い伝えたい。

Nakatani printing is a general printing company with high technology and planning ability

株式会社 **なかに印刷**

〒939-2741 富山県富山市瑞中町中名1554-23 TEL (076)465-2341(代) FAX (076)465-2340
URL <http://www.nakatani-p.co.jp> E-mail info@nakatani-p.co.jp

ISO 9001 認証取得
ISO 14001 認証取得

県内のNPO活動を
紹介する番組です

「つながる笑顔
とやまNPOチャンネル」
放送中!

詳しくはウェブへ
<http://toyama-npo-ch.net/>

制作
富山県・NPO法人F-site

ふれあい
クラブ
しんきん信用金庫

- 信用金庫で年金振込の手続きをすると会員になれます。
- ふれあいクラブの加盟店で会員カードを提示すると割引サービスが受けられます。

Face to Face

この街と生きていく

SHINKIN 信用金庫

年金はやっぱり富山、高岡、新湊、いしかわ、氷見伏木、砺波、石動の各信用金庫で!!